

中国地方整備局 同時発表

平成30年7月
豪雨関連平成30年10月26日
水管理・国土保全局治水課

たかはしがわ おだ が わ

第5回 高梁川水系小田川堤防調査委員会を開催します

すえまさがわ
平成30年7月豪雨により発生した高梁川水系小田川支川末政川（岡山県倉敷市真備町）における堤防両岸決壊に対し、小田川や周辺の浸水状況を踏まえた決壊に至るメカニズムの分析と、その結果から得られる本・支川合流部の堤防整備にあたっての留意事項の整理を行います。

本調査委員会は、平成30年7月豪雨により発生した高梁川水系小田川の堤防決壊に対し、被災原因の究明を行い、復旧工法等を検討するため、7月9日に中国地方整備局が設置したものです。7月27日の第2回委員会から岡山県管理河川である小田川支川の末政川、高馬川及び真谷川を対象に加えています。

第5回 高梁川水系小田川堤防調査委員会 開催予定

日 時：平成30年10月30日（火） 15：00～17：00

場 所：岡山市北区鹿田町2-4-36

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所 別棟2階 会議室

委 員：別紙のとおり

※委員会の議事は非公開としますが、報道関係者は、冒頭から議事が審議される前段階（頭撮り）までは撮影可能です。

※委員会終了後の17：15頃より、報道関係者へ議事概要説明を同会議室にて行います。

※堤防調査委員会会場で受付をお願いします。また、会場への入場は20分前より可能です。

※駐車スペースはございますが、スペースに限りがありますので、先着順となります。

※議事概要及び委員会資料については、後日、中国地方整備局Webサイトにて公表します。

[http:// www.cgr.mlit.go.jp/emergency/odagawateibochoa.htm](http://www.cgr.mlit.go.jp/emergency/odagawateibochoa.htm)

問 い 合 わ せ 先

【堤防調査委員会全般に関すること】

国土交通省 水管理・国土保全局 治水課 課長補佐 菊田 一行（内線 35622）

TEL:03-5253-8111（代表）、03-5253-8455（夜間直通） FAX:03-5253-1604

【高梁川水系小田川堤防調査委員会に関すること】

国土交通省 中国地方整備局 河川部 河川調査官 山内 洋志（内線 3513）

TEL:082-221-9231（代表）、082-511-6231（夜間直通） FAX:082-228-9424

高梁川水系小田川堤防調査委員会 委員名簿

(委員)

五十音順

氏名	所属	分野
佐々木 哲也	国立研究開発法人 土木研究所 地質・地盤研究グループ 土質・振動チーム 上席研究員	土質分野
竹下 祐二	岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授	地盤・地質分野
西垣 誠	岡山大学大学院環境生命科学研究科 特任教授	地盤・地質分野
福島 雅紀	国土交通省 国土技術政策総合研究所 河川研究部 河川研究室 室長	河川分野
前野 詩朗	岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授	河川分野
森 啓年	山口大学工学部社会建設工学科 准教授	地盤分野
吉田 圭介	岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授	河川分野